

バンドステアリング設定解除手順 (WSR-1500AX2S)

ルーター(WSR-1500AX2S)の標準設定では、Wi-Fi接続帯域を最適なものに自動切替する「バンドステアリング機能」が有効になっています。

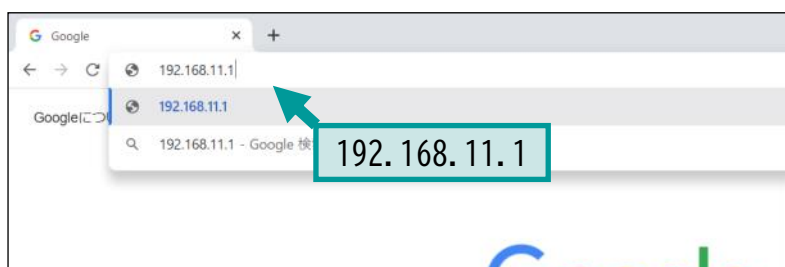
お部屋の環境や接続端末の相性によっては、無効にした方が安定する場合があります。Wi-Fiが不安定な場合は無効に切り替えてご利用ください。

Step1 ルーターの設定画面を開く

- ① LANケーブルで、パソコンとルーターを有線接続してください。



- ② Chromeを起動し、アドレスバーに「192.168.11.1」と入力して「Enter」。

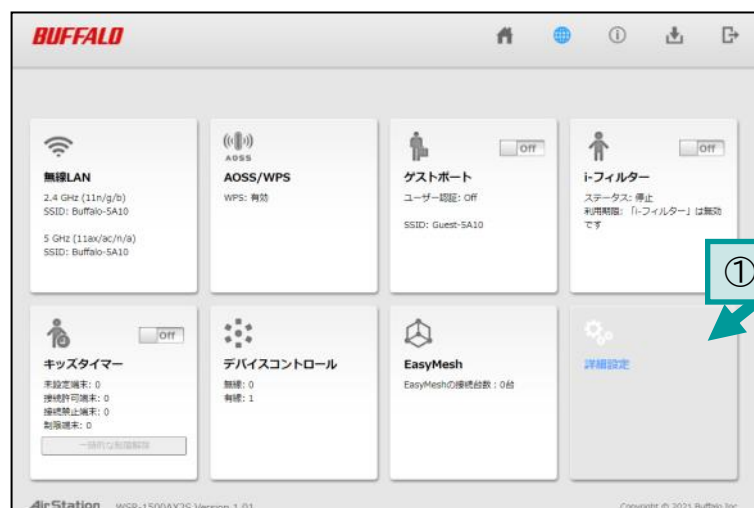


- ③ ログイン画面が表示されます。



端末に記載されている「ユーザー名」「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

Step2 バンドステアリングの設定を解除する

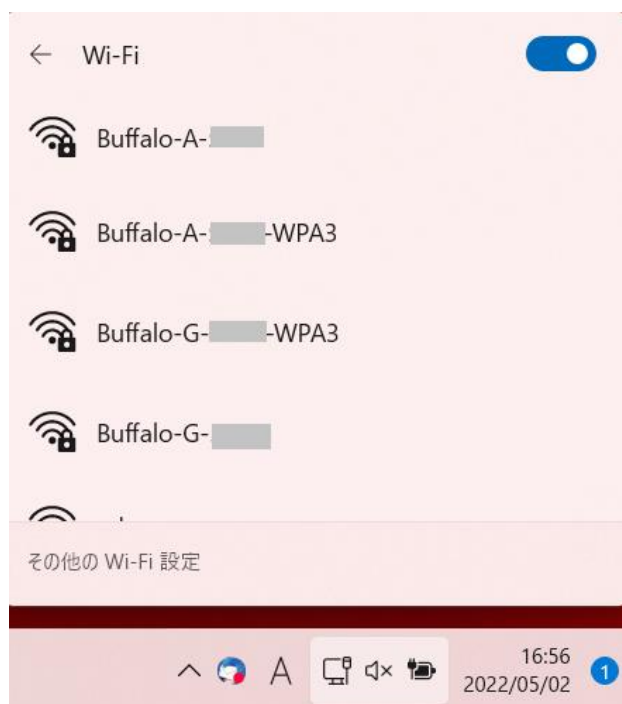


- ① 「詳細設定」をクリック



以上で設定完了です。

Step3 アクセスポイントを確認してWi-Fi接続する



バンドステアリングを解除すると、SSIDが周波数別に
分かれて検出されます。

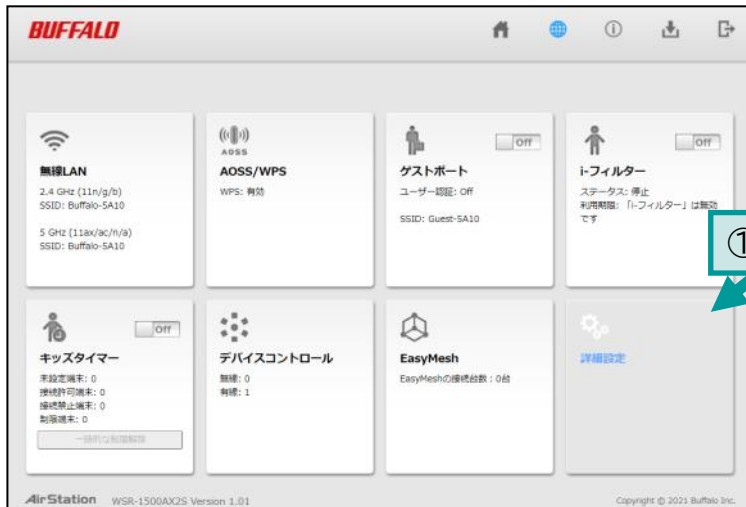
5GHz帯域 ⇒ Buffalo-A-XXXX
2.4GHz帯域 ⇒ Buffalo-G-XXXX

アパートのワンルームでは、電波干渉を受けにくい
「5GHz帯域(A)」を推奨します。

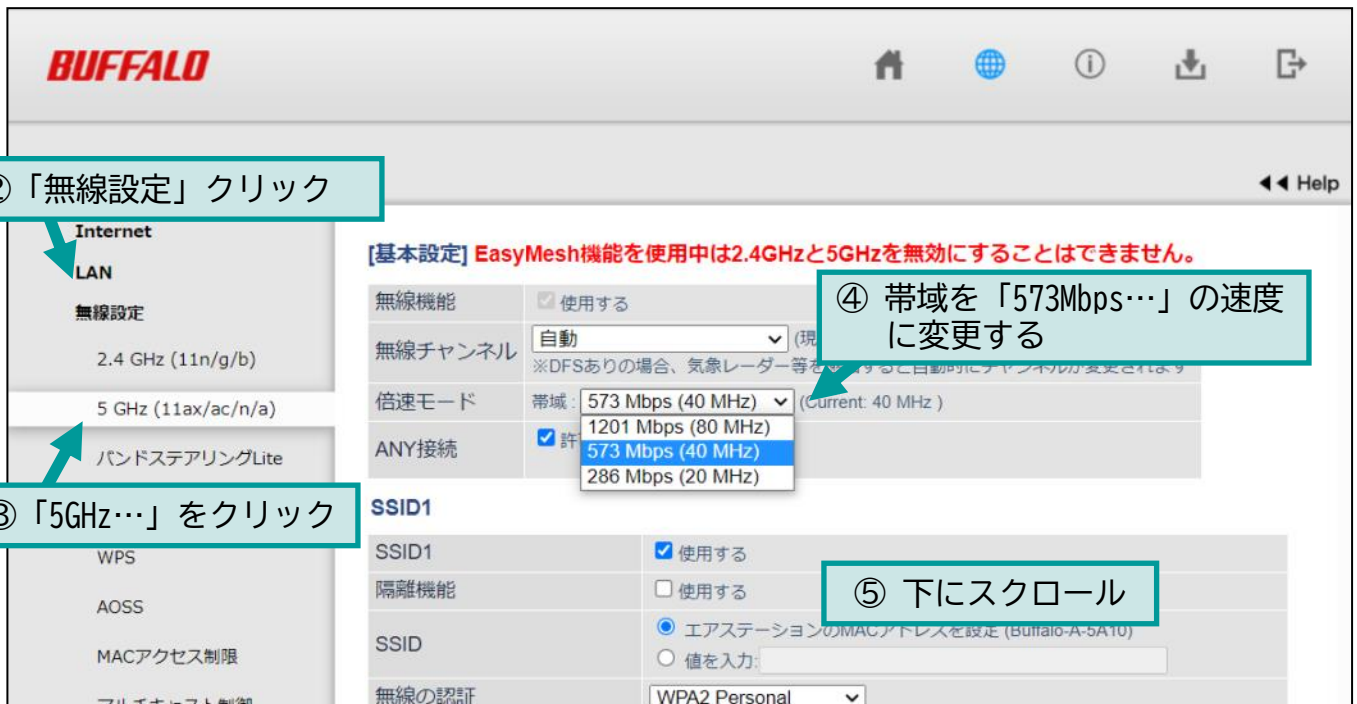
環境により「2.4GHz帯域(G)」の方が安定する場合が
ありますので、適宜切り替えてご利用ください。

補足 5GHz帯域の設定変更（速度重視 ⇒ 安定性重視）

標準設定では5GHz帯域は速度重視の設定になっています。
安定性重視に設定変更する操作をご案内します。必要に応じてお試しください。



① 「詳細設定」をクリック



② 「無線設定」クリック

③ 「5GHz…」をクリック

④ 帯域を「573Mbps…」の速度に変更する

⑤ 下にスクロール



⑥ 「設定」をクリック

以上で設定完了です。

ネット脅威ブロッカー設定無効手順（Ver. 1.10以降）

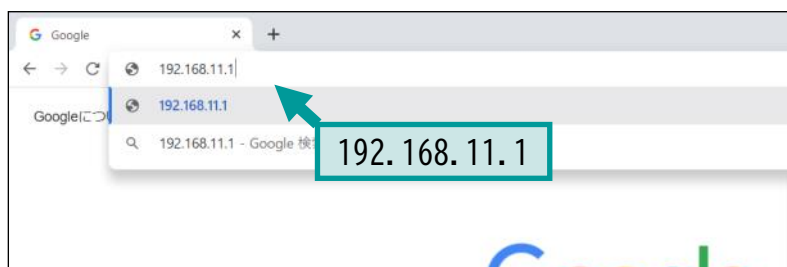
WSR-1500AX2Sのファームウェア**Ver. 1.10以降**で、新たに「**ネット脅威ブロッカー**」という機能が追加されました。不正アクセスを防いでくれる機能ですが、これにより以下の不具合が確認されております。

- ◆ 学内プリンターへ印刷データを送信できない
- ◆ 通信の種類によってはインターネットの速度が遅くなる

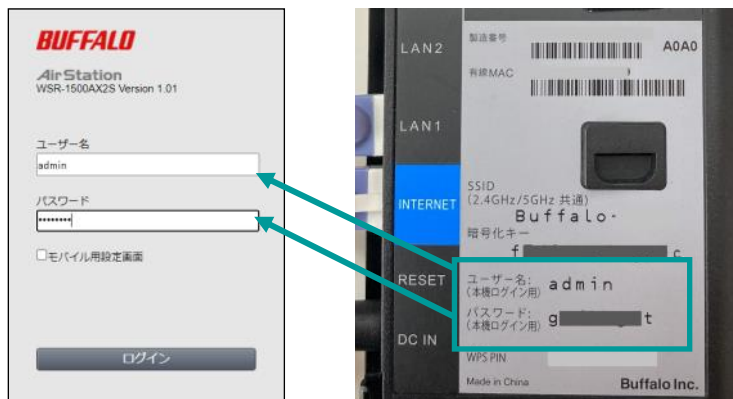
不具合が発生している方は、以下の手順でこの機能を無効にしてください。

Step1 ルーターの設定画面を開く

- ① パソコンをネットワーク（ルーター）に接続してください。（無線・有線どちらでも可）
- ② Chromeを起動し、アドレスバーに「192.168.11.1」と入力して「Enter」を押してください。

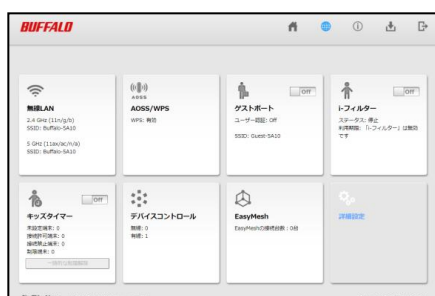


- ③ ログイン画面が表示されます。

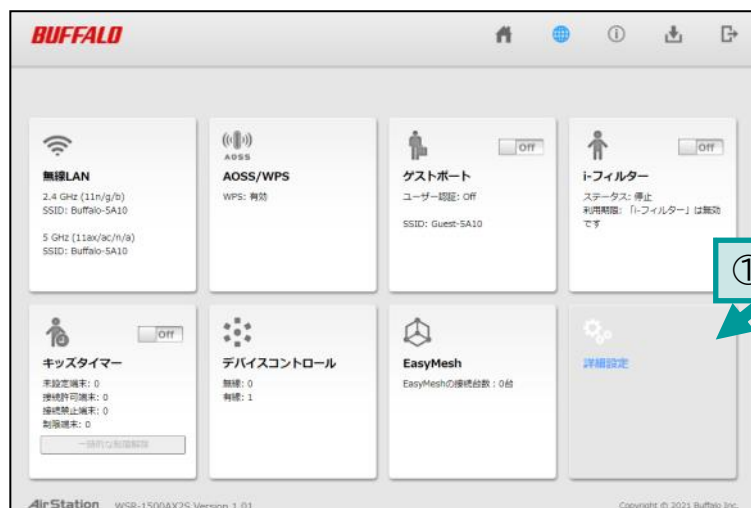


端末に記載されている「ユーザー名」「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

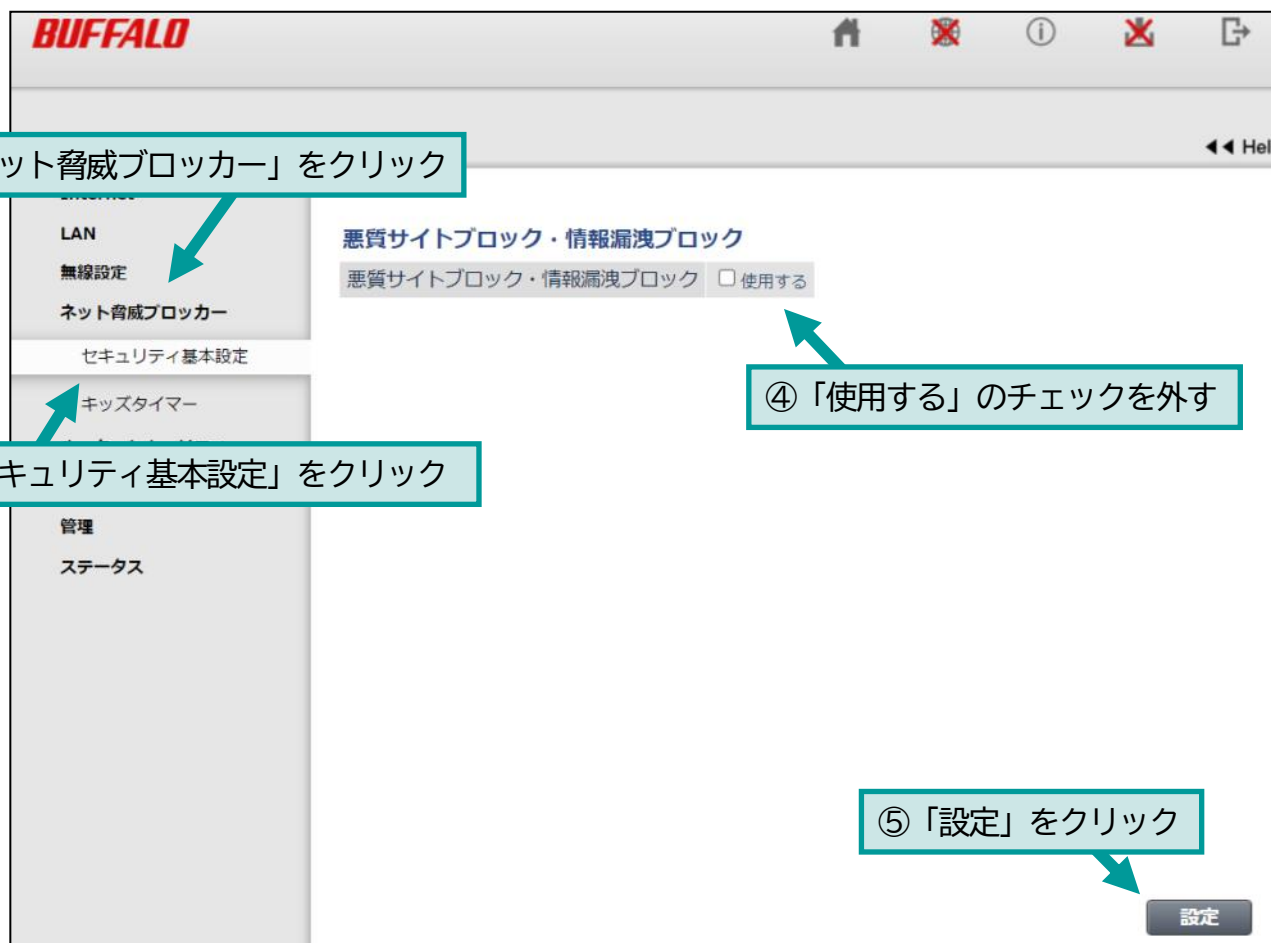
- ④ 設定画面が表示されます。



Step2 ネット脅威ブロッカーの設定を無効にする



①「詳細設定」をクリック



②「ネット脅威ブロッカー」をクリック

③「セキュリティ基本設定」をクリック

④「使用する」のチェックを外す

⑤「設定」をクリック

以上で設定完了です。